

「米原市こども計画」の策定に係るアンケート

～15歳から39歳の市民の皆様へ～

「アンケート調査にご協力をお願いします」

日頃から、市政の推進にご理解とご協力をいただき、誠にありがとうございます。

米原市では、子ども・子育てに関する施策を総合的に推進するため、「こども基本法」に基づく「米原市こども計画」を新たに策定することとなりました。

そこで、15歳から39歳までの市民の皆さんの生活や意識に関する状況について皆さんの現状やご希望をおたずねし、計画策定の基礎資料とさせていただきますため、アンケート調査を実施することといたしました。

日々お忙しいことは存じますが、ご協力くださいますようお願いいたします。

- ※1 この調査票は、市内にお住まいの15歳から39歳までの中から、無作為に抽出した1,000人の皆さんに送付しています。（年齢は、令和5年4月1日時点）
- ※2 調査の性質上、プライベートな内容をお聞きする質問もありますが、無記名方式ですので、ご回答いただいた内容について、回答者が特定されることはなく、また、個々の調査票を公表したり、計画策定の目的以外に使用することは一切ありません。
- ※3 回答にかかる時間は15分～20分程度です。

2024年2月 米原市長 平尾道雄

【ご記入前にお読みください】

- 1 ご回答は、あなたの状態や考え方に最も近い番号を選び、その番号に○印をつけてください。
- 2 「その他」にあてはまる場合は、（ ）内になるべく具体的にご記入ください。
- 3 ご記入いただいた調査票は、同封の返信用封筒に入れて、

2月29日(木)までにご投函ください。（切手は不要です）

- 4 このアンケートはWebでも回答いただけます。
QRコードを読み取り、専用のページにアクセスしてください。
なお、Webから回答された場合はこの調査票の返信は不要です。
- 5 回答数が多いほど実情を把握できますので、ご協力をお願いします。
なお、ご不明な点や調査に関するお問合せは、以下までお願いいたします。



《お問合せ》 米原市 暮らし支援部 子育て支援課 ☎0749-53-5131

あなた自身について

問1 あなたの性別をお答えください。(あなたが思われる性別でお答えください)(1つに○)

- | | |
|--------------------------------|-------|
| 1. 男性 | 2. 女性 |
| 3. その他(どちらともいえない、わからない、答えたくない) | |

問2 あなたの年齢を教えてください。(1つに○)

※令和5年4月1日時点の年齢をお答えください。

- | | | |
|------------|------------|------------|
| 1. 15歳～19歳 | 2. 20歳～24歳 | 3. 25歳～29歳 |
| 4. 30歳～34歳 | 5. 35歳～39歳 | |

問3 どちらの地域(小学校区)にお住まいですか。(1つに○)

- | | | |
|-----------|-----------|-----------|
| 1. 柏原小学校区 | 2. 山東小学校区 | 3. 大原小学校区 |
| 4. 伊吹小学校区 | 5. 春照小学校区 | 6. 米原小学校区 |
| 7. 河南小学校区 | 8. 坂田小学校区 | 9. 息長小学校区 |

問4 現在あなたと同居している方をお答えください。なお「配偶者」には、戸籍の届出の有無にかかわらず、実生活の上で配偶者と同様であるパートナーとのパートナーシップ関係や内縁関係も含まれます。(あてはまる番号すべてに○)

- | | |
|------------------------|-----------------------|
| 1. 父親 | 2. 母親 |
| 3. きょうだい | 4. 祖父母 |
| 5. あなたの配偶者(パートナー) | 6. あなたの子 |
| 7. その他親族(おじやおば) | 8. その他(ホームステイをしているなど) |
| 9. 同居している人はいない(ひとり暮らし) | (具体的に:) |

問5 あなたの家の生計について、以下の(1)と(2)のそれぞれにお答えください。

(1) 生計を支えている方は主にどなたですか。また仕送りで生計を立てている方は、その仕送りを主にしてくれる方をお答えください。(1つに○)

- | | |
|----------------|-------------------|
| 1. あなた自身 | 2. 父親 |
| 3. 母親 | 4. あなたの配偶者(パートナー) |
| 5. きょうだい | 6. あなたの子 |
| 7. その他(具体的に:) | 8. わからない、答えられない |

(2) 主に生計を支えている方の主な収入源は何ですか。(1つに○)

- | | |
|----------------------------|--------------------------------------|
| 1. 就労や事業による収入
(農業収入を含む) | 2. 預金やその利息、財産からの収入
(株の配当や不動産賃料など) |
| 3. 年金 | 4. 生活保護 |
| 5. その他(具体的に:) | 6. わからない、答えられない |

問6 あなたの暮らし向き(衣・食・住・レジャーなどの物質的な生活水準)は、世間一般的と比べてみて、上から下までのどれにあたると思いますか。あなたの実感でお答えください。(1つに○)

- | | | | | |
|------|--------|--------|--------|------|
| 1. 上 | 2. 中の上 | 3. 中の中 | 4. 中の下 | 5. 下 |
|------|--------|--------|--------|------|

問7 あなたが最後に卒業(中退を含む)した学校はどこですか。在学中の方は、現在在学している学校をお答えください。(1つに○)

- | | |
|------------------------|----------------|
| 1. 中学校 | 2. 高等学校(全日制) |
| 3. 高等学校(定時制・通信制・サポート校) | 4. 専修学校・専門学校 |
| 5. 高等専門学校・短期大学 | 6. 大学 |
| 7. 大学院 | 8. その他(具体的に：) |

問8 あなたの現在の仕事をお答えください。(1つに○)

※在学中の方は、「1.」に○をつけください。

- | | |
|---------------------|-------------------|
| 1. 学生・生徒(予備校生などを含む) | 2. パート・アルバイト |
| 3. 派遣社員 | 4. 契約社員・嘱託 |
| 5. 正規の社員・職員・従業員 | 6. 会社などの役員 |
| 7. 自営業・自由業 | 8. 家族従業者・内職 |
| 9. 専業主婦・主夫 | 10. 家事手伝い |
| 11. 無職(仕事を探している) | 12. 無職(仕事を探していない) |
| 13. その他(具体的に：) | |

問9 あなたの就業経験についてお答えください。(パート・アルバイトを含む)(1つに○)

- | |
|---------------------------|
| 1. 現在、就業している |
| 2. 現在、就業しているが、休職や休業中である |
| 3. 現在は就業していないが、過去に就業経験がある |
| 4. これまでに就業経験はない |

あなたの日頃の意識と生活について

問 10 あなた自身について、次のことがどのくらいあてはまりますか。

(「1.」～「15.」のそれぞれについて、1つに○)

	あてはまる	あてはまる どちらかといえば	あてはまらない どちらかといえば	あてはまらない
1. 自分には自分らしさというものがあると思う	1	2	3	4
2. 自分の欲しいものをがまんすることが苦手だ	1	2	3	4
3. 今の自分を変えたいと思う	1	2	3	4
4. 将来よりも今の生活を楽しみたい	1	2	3	4
5. 努力すれば希望する職業につくことができる	1	2	3	4
6. 自分の将来は運やチャンスによって決まると思う	1	2	3	4
7. 人生で起こることは、結局は自分に原因があると思う	1	2	3	4
8. 他人に迷惑がかからない限り、どんな考えや行動をとろうが、自分の自由だと思う	1	2	3	4
9. 今の自分が好きだ	1	2	3	4
10. 自分らしさを強調するより、他人と同じことをしていると安心だ	1	2	3	4
11. 自分の親（保護者）から愛されていると思う	1	2	3	4
12. うまくいかかわからないことにも意欲的に取り組む	1	2	3	4
13. 自分の考えをはっきり相手に伝えることができる	1	2	3	4
14. 自分自身に満足している	1	2	3	4
15. 自分は役に立たないと感じる	1	2	3	4

問 11 あなたは、今、自分が幸せだと思いますか。あなたの実感をお答えください。(1つに○)

1. そう思う
2. どちらかといえばそう思う
3. どちらかといえばそう思わない
4. そう思わない

問 12 次の場所は、今のあなたにとって居場所(ほっとできる場所、居心地の良い場所など)になっていますか。(「1.」～「10.」のそれぞれについて、1つに○)

	そう思う	そう思う どちらかといえば	そう思わない どちらかといえば	そう思わない	あてはまるものはない、 わからない
1. 自分の部屋	1	2	3	4	5
2. 家庭（実家や親族の家を含む）	1	2	3	4	5
3. 友人（友だち）の家	1	2	3	4	5
4. 学校（卒業した学校を含む）	1	2	3	4	5
5. クラブ（部）活動やサークル活動の場所	1	2	3	4	5
6. 塾や習い事の場所	1	2	3	4	5
7. 地域（図書館や学びあいステーション、公園など現在住んでいる場所やそこにある施設など）	1	2	3	4	5
8. 職場・アルバイト先（過去の職場を含む）	1	2	3	4	5
9. インターネット空間（SNS や YouTube、オンラインゲームなど）	1	2	3	4	5
10. 居場所はない	1	2	3	4	5

問 13 今あなたが楽しい(充実している)と感じるのはどんなときですか。

(あてはまる番号すべてに○)

1. 勉強をしているとき	2. 学校に行っているとき
3. 仕事をしているとき	4. 家事をしているとき
5. 育児をしているとき	6. 家族と過ごしているとき
7. 友人(友だち)と過ごしているとき	8. テレビや動画などを見ているとき
9. 音楽やラジオを聴いているとき	10. インターネットや SNS などをしているとき
11. 本を読んでいるとき	12. 新聞や雑誌、漫画などを読んでいるとき
13. ゲームをしているとき	14. スポーツやトレーニングをしているとき
15. クラブ(部)活動やサークル活動をしているとき	16. 習い事をしているとき
17. 買い物をしているとき	18. 食事(飲食)をしているとき
19. 何もしていないとき	20. その他(具体的に：)

問 14 (1)(2)の項目について、あなたが感じる頻度をお答えください。

(1) あなたはどれくらいの頻度で感じていますか。(「1.」~「3.」のそれぞれについて、1つに○)

	決してない	ほとんどない	ときどきある	常にある
1. 自分には人とのつきあいが無いと感じることがある	1	2	3	4
2. 自分は取り残されていると感じることがある	1	2	3	4
3. 自分は他の人たちから孤立していると感じることがある	1	2	3	4

(2) あなたはどの程度、孤独であると感じることがありますか。(1つに○)

1. 決してない	2. ほとんどない	3. たまにある
4. ときどきある	5. しばしばある、常にある	

問 15 以下の(1)~(5)の項目について、あなたのかかわり方をうかがいます。

(「1.」~「6.」のそれぞれについて、1つに○)

	そう思う	そう思う どこか かといえ ない	そう思 わない どこか かとい えな い	そう 思わ ない
(1) 家族・親族とあなたの現在のかかわりは、どのようなものですか。				
1. 会話やメールなどをよくしている	1	2	3	4
2. 何でも悩みを相談できる人がいる	1	2	3	4
3. 楽しく話せるときがある	1	2	3	4
4. 困ったときは助けてくれる	1	2	3	4
5. 他の人には言えない本音を話すことがある	1	2	3	4
6. いつもつながりを感じている	1	2	3	4
(2) 学校で出会った友人（現在通っている学校の友人、かつての同級生など）と、あなたの現在のかかわりはどのようなものですか。				
1. 会話やメールなどをよくしている	1	2	3	4
2. 何でも悩みを相談できる人がいる	1	2	3	4
3. 楽しく話せるときがある	1	2	3	4
4. 困ったときは助けてくれる	1	2	3	4
5. 他の人には言えない本音を話すことがある	1	2	3	4
6. いつもつながりを感じている	1	2	3	4
(3) 地域の人（近所の人、自治会などの知人、消防団などの地域活動での知人、塾や習い事での知人、参加している NPO 法人など）と、あなたの現在のかかわりは、どのようなものですか。				
1. 会話やメールなどをよくしている	1	2	3	4
2. 何でも悩みを相談できる人がいる	1	2	3	4
3. 楽しく話せるときがある	1	2	3	4
4. 困ったときは助けてくれる	1	2	3	4
5. 他の人には言えない本音を話すことがある	1	2	3	4
6. いつもつながりを感じている	1	2	3	4

	そう思う	どちらかといえば そう思う	どちらかといえば そう思わない	そう思わない
【問9で「1. 現在、就業している」「2. 現在、就業しているが、休職や休業中である」「3. 現在は就業していないが、過去に就業経験がある」を選んだ方のみお答えください。】				
(4) 職場・アルバイト関係の人（現在および過去の職場の同僚・上司・部下、その他仕事の関係で知り合った人など）と、あなたの現在のかわり、どのようなものですか。				
1. 会話やメールなどをよくしている	1	2	3	4
2. 何でも悩みを相談できる人がいる	1	2	3	4
3. 楽しく話せるときがある	1	2	3	4
4. 困ったときは助けてくれる	1	2	3	4
5. 他の人には言えない本音を話すことがある	1	2	3	4
6. いつもつながりを感じている	1	2	3	4
(5) インターネット上における人やグループ（実際には会ったことがなかったり、または、何回か会ったことはあっても、基本的にはインターネット中心の付き合いの人やグループ）と、あなたの現在のかわり、どのようなものですか。				
1. 会話やメールなどをよくしている	1	2	3	4
2. 何でも悩みを相談できる人がいる	1	2	3	4
3. 楽しく話せるときがある	1	2	3	4
4. 困ったときは助けてくれる	1	2	3	4
5. 他の人には言えない本音を話すことがある	1	2	3	4
6. いつもつながりを感じている	1	2	3	4

問 16 あなたは、他の人と付き合うとき、次のようなことがどのくらいあてはまりますか。
 (「1.」~「7.」のそれぞれについて、1つに○)

	あてはまる	あてはまる どちらかといえば	あてはまらない どちらかといえば	あてはまらない
1. 誰とでもすぐ仲良くなれる	1	2	3	4
2. 表情やしぐさで相手の思っていることがわかる	1	2	3	4
3. 親しい人に頼まれてもやりたくないことは断る	1	2	3	4
4. その場に合った行動がとれる	1	2	3	4
5. 表情が豊かである	1	2	3	4
6. 気持ちを抑えようとしても、顔に出てしまう	1	2	3	4
7. 人にぶつかっても、あやまらないことがある	1	2	3	4

問 17 あなたは、「社会のために役立つことをしたい」と思いますか。(1つに○)

1. そう思う	2. どちらかといえばそう思う
3. どちらかといえばそう思わない	4. そう思わない

問 18 社会で生きていくために必要だと思うことは何ですか。(あてはまる番号すべてに○)

1. 個人の才能や能力	2. 学歴
3. 家に資力があること	4. 運やチャンスをうまくつかむこと
5. いい上司や先輩を持つこと	6. 相談できる人がいること
7. 失敗しても立ち直れる仕組み	8. 友人(友だち)を持つこと
9. いろいろな人と交流すること	10. 必要と思うものはない
11. その他(具体的に:)	

問 19 あなたは、自分の将来について明るい希望を持っていますか。(1つに○)

1. 希望がある	2. どちらかといえば希望がある
3. どちらかといえば希望がない	4. 希望がない

問 20 あなたは 20 年後、どのようになっていると思いますか。

(「1.」～「11.」のそれぞれについて、1つに○)

	そう思う	どちらかといえば そう思う	どちらかといえば そう思わない	そう思わない
1. お金持ちになっている	1	2	3	4
2. 自由にのんびり暮らしている	1	2	3	4
3. 世界で活躍している	1	2	3	4
4. 多くの人に役に立っている	1	2	3	4
5. 有名になっている	1	2	3	4
6. 子どもを育てている	1	2	3	4
7. 親を大切にしている	1	2	3	4
8. 幸せになっている	1	2	3	4
9. 結婚している	1	2	3	4
10. 出世している	1	2	3	4
11. 友人（友だち）や仲間と仲良く暮らしている	1	2	3	4

問 21 普段ご自宅(暮らしている場所)にいるときは、どんなことに時間を使っていますか。

よくしていることをすべて選んでください。(あてはまる番号すべてに○)

1. テレビや動画などを見る	2. 音楽やラジオを聴く
3. 本を読む	4. 新聞や雑誌、漫画などを読む
5. ゲームをする	6. 勉強をする
7. 仕事をする	8. 家事をする
9. 育児をする	10. 介護や看護をする
11. インターネットや SNS などをする	12. あてはまるものはない
13. その他（具体的に： _____）	

問 22 あなたは、学校や仕事以外の活動で参加したことがある活動はありますか。

(「1.」~「8.」のそれぞれについて、1つに○)

	よく参加している	ときどき参加している	(過去に) 参加したことがある	全く参加したことがない
1. 文化活動	1	2	3	4
2. スポーツ、レクリエーション活動	1	2	3	4
3. 地域のお祭りや伝統行事など	1	2	3	4
4. 地域の美化活動や防災活動	1	2	3	4
5. 子どもたちの育成活動	1	2	3	4
6. 高齢者や障がい者の支援活動	1	2	3	4
7. まちづくりや地域活性のための活動	1	2	3	4
8. その他 (具体的に：)	1	2	3	4

結婚や子どもについて

問 23 あなたの現在の婚姻状況をお答えください。なお「配偶者」には、戸籍の届出の有無にかかわらず、実生活の上で配偶者と同様であるパートナーとのパートナーシップ関係や内縁関係も含まれます。(1つに○)

※ 15歳から17歳の方は「1. 未婚」に○をつけてください。

- | | |
|-------------------|----------------------|
| 1. 未婚 (結婚したことがない) | 2. 配偶者あり (再婚や事実婚を含む) |
| 3. 配偶者と死別 | 4. 配偶者と離別 (離婚) |

問 24 あなたは「結婚」についてどのように考えますか。(あてはまる番号すべてに○)

- | | |
|---------------------|-------------------------|
| 1. 精神的な安らぎの場が得られる | 2. 好きな人とずっと一緒に暮らせる |
| 3. 経済的に安定する | 4. 生活が便利になる |
| 5. 親を安心させることができる | 6. 自分の子どもや家族を持てる |
| 7. 親から独立してひとり立ちができる | 8. 家事や育児が大変 |
| 9. 責任や義務が発生する | 10. 自分の時間や自由な行動が制約される |
| 11. 自由に使えるお金が少なくなる | 12. 自分や相手の親せきづきあいなどが增える |
| 13. その他 (具体的に：) | 14. わからない、考えていない |

問 25 結婚を望む方が結婚できるような環境を整えるために、どのような取り組みを行うとよいと思いますか。(あなたの考えに近いもの3つに○)

- | | |
|---|--|
| 1. 出会いの場を提供するなど、出会いを支援する | |
| 2. 交際や結婚に関する相談支援を行う | |
| 3. 若いうちから自身のライフプランを考える機会を提供する | |
| 4. 結婚に関する啓発活動を行う | |
| 5. 家事などを夫婦で分担できるよう、啓発活動を行う | |
| 6. 給料などの雇用や労働条件を改善する | |
| 7. 育児休暇や育児短時間勤務など、夫婦がともに働き続けられるような職場環境を整備する | |
| 8. 結婚に関する費用を支援する | |
| 9. 住宅に関する費用を支援する | |
| 10. その他（具体的に： _____） | |

問 26 あなたは「子どもを持つこと(里親なども含む)」についてどのように考えますか。
(あてはまる番号すべてに○)

- | | |
|---------------------------------|--------------------------|
| 1. 子どもを持つことは自然なことである | 2. 自分の子孫を残すことができる |
| 3. 子どもを持つことで周囲から認められる | 4. 子どもがいると生活が楽しく豊かになる |
| 5. 子どもは老後の支えになる | 6. 子どもは将来の社会の担い手になる |
| 7. 子どもは夫婦関係を安定させる | 8. 好きな人の子どもを持ちたいから子どもを持つ |
| 9. 配偶者（パートナー）や親など周囲が望むから、子どもを持つ | 10. 自分の家の家名を残すことができる |
| 11. 自分の自由な時間が制約される | 12. 子育てや教育など、経済的な負担が増える |
| 13. 身体的・精神的な負担が増える | 14. 仕事と子育ての両立が難しくなる |
| 15. その他（具体的に： _____） | 16. わからない、考えていない |

問 27 あなたは「子どもを持つこと(里親なども含む)」についてどのような取り組みを行うとよいと思いますか。(あてはまる番号すべてに○)

- | | |
|----------------------------------|-----------------------------|
| 1. 児童手当などの手当の充実 | 2. 教育費の無償化（高等教育など） |
| 3. 就学援助の拡充 | 4. 保育サービスの充実 |
| 5. 子どもの居場所、遊び場の充実 | 6. 放課後児童クラブ（学童保育）の充実 |
| 7. 産前産後のサポート、出産育児相談の充実 | 8. 住宅支援の充実 |
| 9. 育児休業などの休暇を取得しやすい環境、育児休業中の生活保障 | 10. 行政による妊娠や出産、里親制度に関する情報提供 |
| 11. その他（具体的に： _____） | 12. 特になし |

あなたの外出状況について

※ あなたの外出状況についてうかがいます。答えることが難しい質問や答えたくない質問には、お答えいただくなくても差し支えありません。

問 28 あなたは普段どのくらい外出しますか。現在のことについてお答えください。(1つに○)

<ul style="list-style-type: none"> 1. 仕事や学校で平日は毎日外出する 2. 仕事や学校で週に3～4日外出する 3. 遊びなどで頻繁に外出する 4. 人づきあいのためにときどき外出する 	⇒ 問 33 へ	
<ul style="list-style-type: none"> 5. 普段は家にいるが、自分の趣味に関する用事のときだけ外出する 6. 普段は家にいるが、近所のコンビニなどには出かける 7. 自室からは出るが、家からは出ない 8. 自室からほとんど出ない 	⇒ 問 29 へ	

【問 28 で「5.」～「8.」のいずれかを選んだ方のみお答えください。】

問 29 あなたの外出状況が現在の状態となって、どのくらい経ちますか。(1つに○)

<ul style="list-style-type: none"> 1. 3か月未満] ⇒ 問 33 へ 3. 6か月～1年未満 5. 2年～3年未満 7. 5年～7年未満 9. 10年～15年未満 11. 20年～25年未満 13. 30年以上 	⇒ 問 30 へ	<ul style="list-style-type: none"> 2. 3か月～6か月未満] ⇒ 問 33 へ 4. 1年～2年未満 6. 3年～5年未満 8. 7年～10年未満 10. 15年～20年未満 12. 25年～30年未満 	⇒ 問 30 へ
--	----------	--	----------

【問 30～問 32 は、問 29 で「3.」～「13.」を選んだ方のみお答えください。

それ以外の方は、問 33 にお進みください。】

問 30 あなたの外出状況が現在の状態になったのは、何歳の頃ですか。(1つに○)

1. 14歳以下	2. 15歳～19歳	3. 20歳～24歳
4. 25歳～29歳	5. 30歳～34歳	6. 35歳～39歳

問 31 あなたの外出状況が現在の状態となった主な理由は何ですか。(あてはまる番号すべてに○)

- | | |
|-----------------------------|-------------------------|
| 1. 学校になじめなかったこと | 2. 小学校時代の不登校 |
| 3. 中学校時代の不登校 | 4. 高校時代の不登校 |
| 5. 大学(専門学校や短期大学などを含む)時代の不登校 | 6. 受験に失敗したこと(高校や大学など) |
| 7. 就職活動がうまくいかなかったこと | 8. 職場になじめなかったこと |
| 9. 人間関係がうまくいかなかったこと | 10. 病気(病名:) |
| 11. 妊娠したこと | 12. 退職したこと |
| 13. 介護や看護を担うことになったこと | 14. 新型コロナウイルス感染症が流行したこと |
| 15. その他(具体的に:) | 16. 特に理由はない |
| 17. わからない | |

問 32 最近(6か月間)、家族以外の人と話しましたか。(1つに○)

- | |
|----------------|
| 1. よく会話した |
| 2. ときどき会話した |
| 3. ほとんど会話しなかった |
| 4. まったく会話しなかった |

あなたの経験や悩みなどについて

問 33 あなたは今までに、社会生活や日常生活を円滑に送ることができなかった経験がありましたか。または、現在、社会生活や日常生活を円滑に送れていない状況がありますか。最もあてはまるものを選んでください。(1つに○)

- | | |
|---------------------|------------|
| 1. 今までに経験があった(現在ある) |] ⇒ 問 34 へ |
| 2. どちらかといえばあった(ある) | |
| 3. どちらかといえばなかった(ない) |] ⇒ 問 37 へ |
| 4. なかった(ない) | |
| 5. わからない、答えられない | |

【問 34～問 35 は、問 33 で「1.」または「2.」を選んだ方のみお答えください。】

問 34 社会生活や日常生活を円滑に送ることができないといった問題を経験した、または現在経験している主な原因は何ですか。以下の(1)～(4)のそれぞれにお答えください。

(1) 自分自身について(あてはまる番号すべてに○)

- | | |
|-------------------|----------------|
| 1. 人づきあいが苦手 | 2. 精神的な病気 |
| 3. 身体的な病気やケガ | 4. 妊娠 |
| 5. 何事も否定的に考えてしまう | 6. 勉強が苦手 |
| 7. 悩みや不安などが相談できない | 8. その他(具体的に:) |
| 9. 特にない | 10. わからない |

(2) 家族・家庭について(あてはまる番号すべてに○)

- | | |
|--------------------|------------------------------|
| 1. 家族内の不和や離別(離婚) | 2. 家庭内での孤立(家族間のコミュニケーションが希薄) |
| 3. 親(保護者)の過度な期待 | 4. 親(保護者)の放任 |
| 5. 親(保護者)の厳しいしつけ | 6. 親(保護者)の虐待 |
| 7. 親(保護者)の過干渉 | 8. 親(保護者)の甘やかし |
| 9. 親(保護者)への反発 | 10. 家庭が貧しい |
| 11. 家庭が裕福で生活の心配がない | 12. 看護・介護(自分が担い手) |
| 13. その他(具体的に:) | 14. 特にない |
| 15. わからない | |

(3) 学校について(あてはまる番号すべてに○)

- | | |
|------------------------------|-------------------------|
| 1. 成績が悪い、授業についていけない | 2. 先生との関係が悪い |
| 3. 友人(友だち)との関係が悪い | 4. 校則に合わせるのが嫌 |
| 5. 集団行動が苦手 | 6. いじめを受けた |
| 7. 体罰やハラスメントを受けた | 8. 小学校時代の不登校 |
| 9. 中学校時代の不登校 | 10. 高校時代の不登校 |
| 11. 大学(専門学校や短期大学などを含む)時代の不登校 | 12. 大学や短大、高専、専門学校、高校の中退 |
| 13. 中学受験の失敗 | 14. 高校受験の失敗 |
| 15. 大学受験の失敗 | 16. 不本意な入学 |
| 17. その他(具体的に:) | 18. 特にない |
| 19. わからない | |

(4) 仕事・職場について(あてはまる番号すべてに○)

- | | |
|------------------------|-----------------------|
| 1. 職場になじめない | 2. 上司や同僚との関係が悪い |
| 3. 就職に失敗 | 4. 職場を退職 |
| 5. 職場を解雇 | 6. 仕事上でのミス |
| 7. 仕事の量や内容が自分の能力を超えている | 8. いじめを受けた |
| 9. ハラスメントを受けた | 10. 働きたくない |
| 11. いわゆる「充電」の期間が必要 | 12. 仕事が自分に向いていない |
| 13. 自分の才能や特技を生かせる仕事でない | 14. 本当に自分がやりたい仕事ではない |
| 15. その他(具体的に:) | 16. 特にない(働いたことがないも含む) |
| 17. わからない | |

問 35 あなたは今までに、社会生活や日常生活を円滑に送ることができなかった状態が改善した経験がありますか。最もあてはまるものを選んでください。(1つに○)

- | | |
|-----------------|------------|
| 1. あった | } ⇒ 問 36 へ |
| 2. どちらかといえばあった | |
| 3. どちらかといえばなかった | |
| 4. なかった | } ⇒ 問 37 へ |
| 5. わからない | |

【問 35 で「1.」または「2.」を選んだ方のみお答えください。】

問 36 状態が改善したきっかけや改善に役立ったことは何だと思いますか。

(あてはまる番号すべてに○)

- | | |
|----------------------------------|--|
| 1. 家族や親せきの助け | |
| 2. 友人（友だち）の助け | |
| 3. 学校の先生に相談したこと | |
| 4. スクールカウンセラーなど学校にいる専門家に相談したこと | |
| 5. 地域の方の助け | |
| 6. 病院に行って相談したこと | |
| 7. 相談できる場所に行って相談したこと | |
| 8. 電話相談を利用したこと | |
| 9. SNS やメールなどで相談したこと | |
| 10. 同じようにうまくいかなかった経験をした人に話してみたこと | |
| 11. 就職や転職したこと | |
| 12. 趣味の活動に参加したこと | |
| 13. 時間がたって状況が変化したこと | |
| 14. 自分の努力で乗り越えたこと | |
| 15. その他（具体的に： _____） | |
| 16. わからない、答えられない | |

【全員にうかがいます。】

問 37 あなたは、現在どのような悩みごとや心配ごとがありますか。(あてはまる番号すべてに○)

- | | | |
|----------------------|--------------|---------------|
| 1. 学校での勉強や成績のこと | 2. 進学のこと | 3. 就職のこと |
| 4. 仕事のこと | 5. 家族のこと | 6. 友人や仲間のこと |
| 7. 恋愛のこと | 8. お金のこと | 9. 政治や社会のこと |
| 10. 性格のこと | 11. 健康のこと | 12. 体力のこと |
| 13. 自分の将来のこと | 14. 気分や体調のこと | 15. 子育てに関すること |
| 16. その他（具体的に： _____） | | 17. 特にない |

問 38 あなたは普段悩みごとや心配ごとがあった場合、誰に相談しますか。

(あてはまる番号すべてに○)

- | | |
|----------------------|-----------------------|
| 1. 親（父親、母親、配偶者の親を含む） | 2. きょうだい |
| 3. 友人（友だち）や知人 | 4. 交際相手 |
| 5. 配偶者（パートナー） | 6. 子ども |
| 7. 祖父母 | 8. 近所の人 |
| 9. 職場の同僚・上司 | 10. 学校の先生 |
| 11. 市役所などの相談機関の人 | 12. カウンセラーや精神科医 |
| 13. インターネット上の知り合い | 14. NPO 法人など民間の相談機関の人 |
| 15. その他（具体的に： _____） | 16. インターネット上の質問サイト |
| 17. 誰にも相談できない | 18. 誰にも相談したくない |

問 39 あなたが、社会生活や日常生活を円滑に送ることができない状態となったときに、家族や知り合い以外に相談するとすれば、どのような人や場所なら、相談したいと思いますか。
(あてはまる番号すべてに○)

1. 相手と同じ悩みを持っている、持っていたことがある
2. 相手と同世代である
3. 相手が同性である
4. 匿名で（自分が誰かを知られずに）相談できる
5. 電話で相談ができる
6. SNS やメールなどで相談できる
7. 曜日・時間帯を気にせずに相談できる
8. 相談できる場所が自宅から近い
9. 相手が自宅に来てくれる
10. 無料で相談ができる
11. 相手先が公的な支援機関である
12. 相手先が民間の支援団体（NPO 法人など）である
13. 相手が医師である
14. 相手がカウンセラーなどで心理学の専門家である
15. その他（具体的に：
16. 誰にも相談したくない] ⇒ 問 40 へ

⇒ 問 41 へ

【問 39 で「16. 誰にも相談したくない」を選んだ方のみお答えください。】

問 40 相談したくないと思う理由は何ですか。(あてはまる番号すべてに○)

1. 相談しても解決できないと思うから
2. 自分ひとりで解決するべきだと思うから
3. 誰にも知られたくないことだから
4. 自分が変な人に思われるのではないかと不安だから
5. 自分の欠点や失敗を悪く言われそうだから
6. 相手がどんな人かわからないから
7. 何を聞かれるか不安に思うから
8. 嫌なことやできないことをするように言われそうだから
9. 相手にうまく伝えられないから
10. 裏切られるなど、失望するのが嫌だから
11. お金がかかると思うから
12. その他（具体的に：
13. 特に理由はない、わからない

子ども・若者を対象とした相談窓口について

問 41 あなたは、次の子ども・若者の相談を受けている以下の支援機関などのうち、知っているところ、利用したことのあるところはありますか。(「1.」～「14.」のそれぞれについて、1つに○)

	知っている		知らない
	ある 利用 した こと が	ない 利用 した こと が	
1. スクールカウンセラー、スクールソーシャルワーカー※1	1	2	3
2. 米原市教育支援センター「みのり」※2	1	2	3
3. 米原市「こころの教育相談」※3	1	2	3
4. 米原市子育て支援課の子ども家庭相談※4	1	2	3
5. 米原市若者自立ルーム「あおぞら」※5	1	2	3
6. 米原市結婚相談所※6	1	2	3
7. 24時間子供SOSダイヤル・こころんだいやる・こころのサポートしがLINE相談※7	1	2	3
8. 滋賀県立精神保健福祉センター※8	1	2	3
9. 滋賀県子ども・若者総合相談窓口※9	1	2	3
10. 児童家庭支援センター（こばと子ども家庭支援センター）※10	1	2	3
11. 人権相談※11	1	2	3
12. ヤングジョブセンター滋賀※12	1	2	3
13. 滋賀県地域若者サポートステーション※13	1	2	3
14. 滋賀県青少年立ち直り支援センター（あすくる）※14	1	2	3

※1 スクールカウンセラー、スクールソーシャルワーカー：「心の専門家」であるスクールカウンセラーや「福祉の専門家」であるスクールソーシャルワーカーが、学校でいろいろな相談に応じています。

※2 教育支援センター「みのり」：学校に行きたくても行けない不登校状態の児童生徒を対象とした通所施設。学校と連携を取りながら、子どもの心の安定や学校復帰を支援しています。

※3 こころの教育相談：不登校、精神的な不安定、気になる行動など、悩みや不安を抱えた保護者・児童生徒を対象に臨床心理士による教育相談を実施しています。

※4 子ども家庭相談：18歳未満までの子どもと保護者を対象として、米原市子育て支援課の相談員が相談に応じています。

※5 若者自立ルーム「あおぞら」：おおむね39歳までの方を対象とした、生活の自立や自分に合った仕事探しのお手伝いをしています。

※6 米原市結婚相談所：独身者の結婚相談や地域・職域を超えた出会いの場の提供など縁結びのお手伝いをしています。

※7 24時間子供SOSダイヤル・こころんだいやる・こころのサポートしがLINE相談：子どもに関する相談総合窓口

※8 滋賀県立精神保健福祉センター：心の病についての相談窓口

※9 滋賀県子ども・若者総合相談窓口：子ども・若者（小学生から39歳まで）や保護者に関する様々な相談に応じる相談窓口

※10 児童家庭支援センター（こばと子ども家庭支援センター）：子育てや子どもに関する相談窓口

※11 人権相談：体罰やいじめ、インターネット上の問題、差別などについて、法務局などで人権擁護委員が相談に応じています。

※12 ヤングジョブセンター滋賀：おおむね40代前半までの求職者に対する就労相談窓口

※13 滋賀県地域若者サポートステーション：ニート、引きこもりなどの若者無業者でおおむね40歳未満の方に対する就労支援

※14 滋賀県青少年立ち直りセンター（あすくる）：無職少年の相談支援・就労支援相談窓口、少年の立ち直り支援

問 42 これらの支援機関について利用したいと思いますか。(1つに○)

- | | |
|-----------------------|---------------------|
| 1. 利用したいと思う | 2. どちらかといえば利用したいと思う |
| 3. どちらかといえば利用したいと思わない | 4. 利用したいと思わない |

市の取り組みについて

問 43 あなたは、米原市が好きですか。(1つに○)

- | | |
|------------------|----------|
| 1. 好きである | ⇒ 問 44 へ |
| 2. どちらかといえば好きである | |
| 3. どちらかといえば好きでない | ⇒ 問 45 へ |
| 4. 好きではない | |
| 5. わからない | |

【問 43 で「1.」または「2.」を選んだ方のみお答えください。】

問 44 米原市が「1. 好き」または「2. どちらかといえば好き」な理由を、この中から選んでください。
(あてはまる番号すべてに○)

- | | |
|--------------------|------------------------|
| 1. 友人(友だち)がいる | 2. 生まれたところである |
| 3. 家族がいる | 4. 愛着がある |
| 5. 自然環境に恵まれている | 6. 通学や通勤、買い物など生活が便利である |
| 7. 楽しく遊べる場所が多い | 8. 地域の人とのつきあいが豊かである |
| 9. 治安がよい | 10. 地域の集まりや行事が盛んである |
| 11. 歴史や伝統が豊かである | 12. 文化や芸術にふれる機会が多い |
| 13. その他(具体的に:
) | 14. わからない |

【全員にうかがいます。】

問 45 あなたは、今の米原市の行政にどのくらい関心がありますか。(1つに○)

- | | |
|------------------|------------------|
| 1. 非常に関心がある | 2. どちらかといえば関心がある |
| 3. どちらかといえば関心がない | 4. 関心がない |
| 5. わからない | |

問 46 あなたは、『子どもの権利』を知っていますか。(1つに○)

※『子どもの権利』には、「子どもの権利条約」に定められている次の4つの権利があります。

- ① 生きる権利・・・住む場所や食べ物がある。医療が受けられる。命が守られる。
- ② 育つ権利・・・教育が受けられる。持っている能力を伸ばす。
- ③ 守られる権利・・・虐待を受けない。労働を強要されない。幸せを奪われない。
- ④ 参加する権利・・・自分の意見を自由に言える。団体活動や集会を開ける。

- | | |
|----------------|------------------------|
| 1. 名前も内容も知っている | 2. 名前は知っているが、内容は知らなかった |
| 3. 知らなかった | |

問 47 子どもの権利の中で特に大切だと思うことは何ですか。(あてはまる番号3つまでに○)

1. 子どもが健康に生まれ、健やかに成長すること
2. 子どもが教育を受けること
3. 休んだり遊んだりすること
4. 自分の考えを自由に言えること
5. 自分のことは自分で決められること
6. 自分らしく成長するために、様々な情報を得て、自分の考えや信じることが守られること
7. 子どもがあらゆる種類の差別や虐待、暴力から守られること
8. 子どもが人権や性別、宗教などで差別されないこと、障がいのある子どもが差別されないこと
9. 自分の関係のある事柄について、集まってグループを作ったり、活動すること

問 48 あなたは、これから子ども・若者(39歳ぐらいまでの人)のために、米原市に必要な取り組みは何だと思いますか。(あてはまる番号3つまでに○)

1. お金の心配をすることなく学べる(進学する、塾に行く)ように支援する
2. 就職に向けた相談やサポート体制を充実する
3. 技術習得や資格取得を支援する
4. 出会い場の提供や結婚に向けた支援をする
5. イベントやボランティアなどの自主的な活動を支援する
6. 参加したり過ごしたりできる場やイベントなどの情報を提供する
7. 自由に過ごせる場所やほっとできる居場所を増やす
8. 自分の意見を発表できる機会を増やす
9. 子ども・若者が悩みごとや困りごとを相談できる窓口を充実する
10. 学校にいけない人や社会に出られない人が自立できるよう支援する
11. 学校の教育を充実する
12. その他(具体的に：)
13. 特にない

問 49 最後に、日々の生活の中で感じている自由なご意見をお聞かせください。
(米原市の子どもや若者にとって何が大切だと思いますか。)

調査にご協力いただき、ありがとうございました。
同封の封筒に入れ、切手は貼らずにご投函ください。